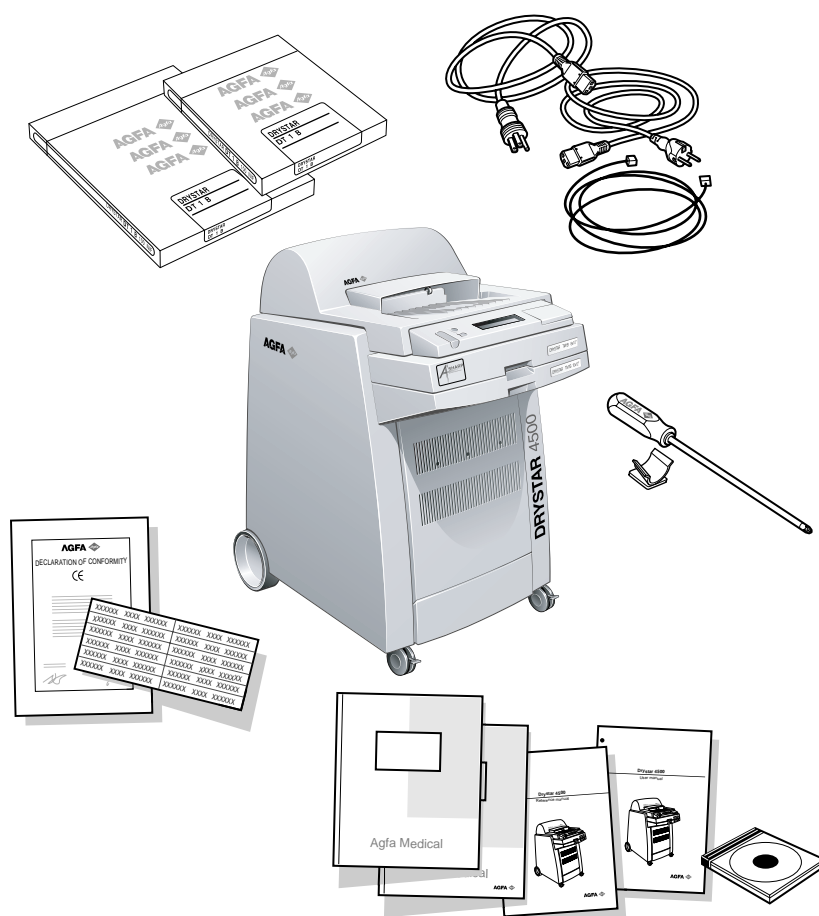


# AGFA Drystar 4500 プラグ アンド プレイ インストールマニュアル



日本語版



このデバイスは、その仕様と使用目的だけに従って操作されなければなりません。この仕様や使用目的に対応していない操作を行った場合には、重傷もしくは死亡事故（例えば感電など）を招く危険な結果となる可能性があります。こうした場合に、AGFA ではいかなる責任も負いません。



デバイスのインストールおよび操作ができるのは特定の条件下だけです。  
安全、セキュリティ、使用に関する詳細については、*Drystar 4500* リファレンスマニュアルおよびユーザーマニュアルをご覧ください。

Agfa の製品ならびに Agfa HealthCare 製品に関する詳細な情報については、Point of Knowledge の [www.agfa.com](http://www.agfa.com) をご覧ください。

© Agfa-Gevaert N.V. 2005.

Agfa-Gevaert N.V. 社からの書面による許可がない限り、この文書のどの部分も、いかなる形式でも複製、複写、編集あるいは送信することはできません。

Agfa-Gevaert N.V. は本書に含まれる情報の精度、完全性または利便性に関して明示的または黙示的に保証または表明するものではなく、任意の特別な目的に対する適用性を特定の表明するものではありません。Agfa-Gevaert N.V. は本書に記載される情報、機器、手段またはプロセスに起因する損害に対していかなる状況のもとでもその責任を負いません。

Agfa-Gevaert N.V. は本書の内容を事前に通告することなく変更する権利を保有します。

Agfa-Gevaert N.V., Septestraat 27, B-2640 Mortsels, Belgium。

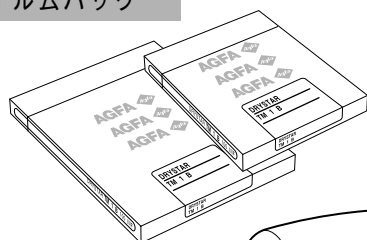
Drystar 4500 は、Agfa-Gevaert N.V., Belgium の商標です。

Agfa および Agfa-Rhombus は、Agfa-Gevaert AG, Germany の商標です。

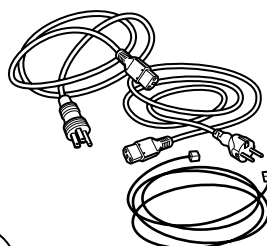
# 1 パッケージの内容

## 1 パッケージの内容

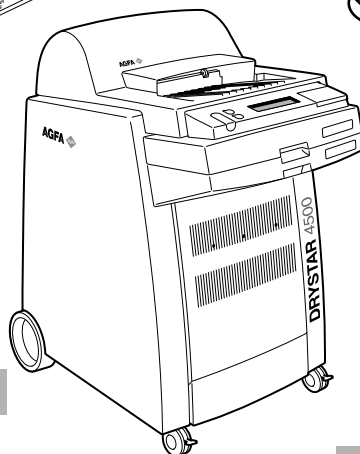
2つのフィルムパック



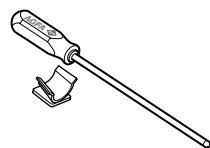
ケーブルのセット



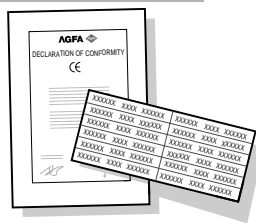
Drystar 4500



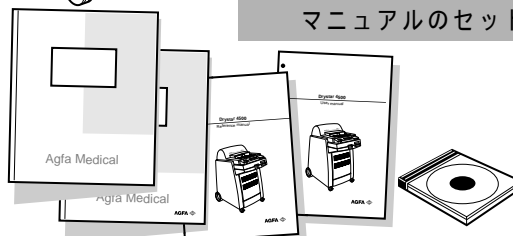
フィリップス ドライバー



ドキュメントのセット



マニュアルのセット



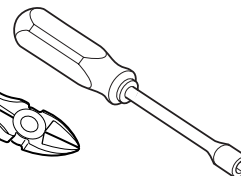
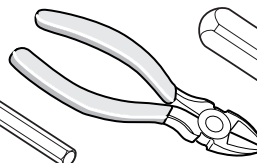
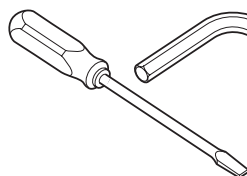
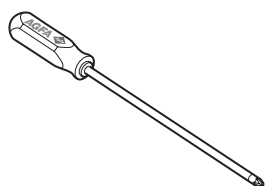
## 2 必要なツール。

入っています

入っていません

6 mm アレンキー

ワイヤカッター



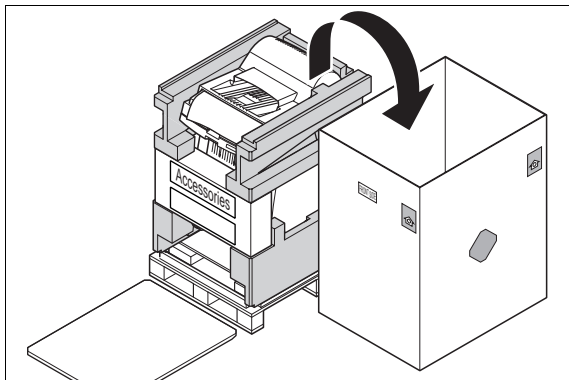
フィリップス ドライバー

標準のドライバー

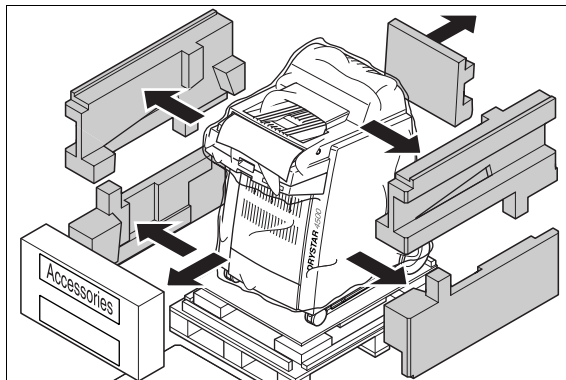
7 mm 六角レンチ

## 2 包装材料の取り除き

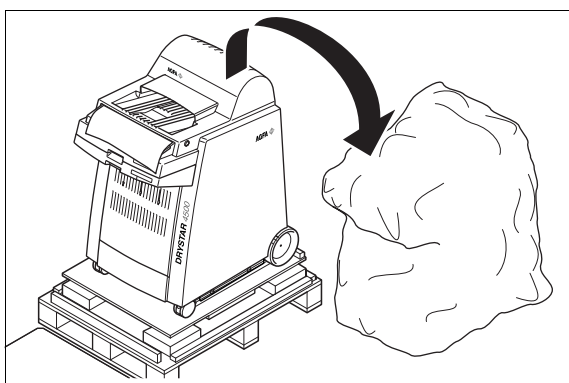
1 カードボードのボックスを取り外します。



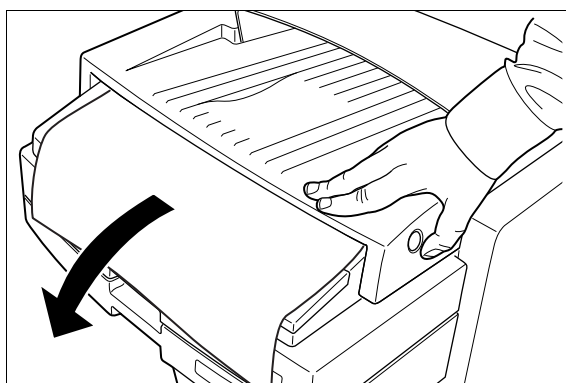
2 発泡スチロールのブロックを取り外します。



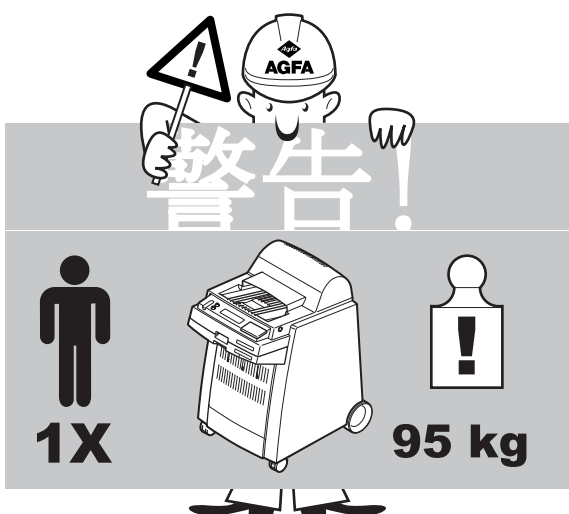
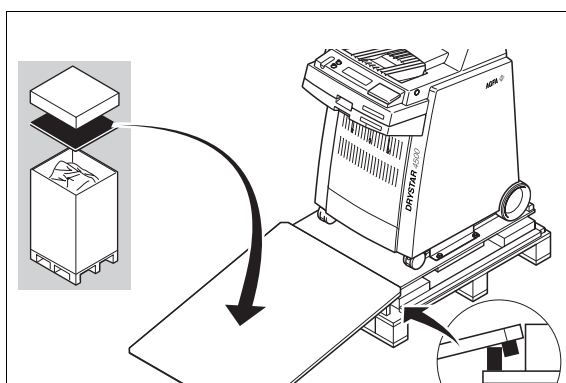
3 プラスチックの袋を取り外します。



4 フロントパネルの保護を取り外します。

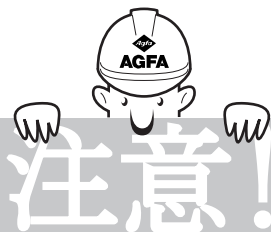
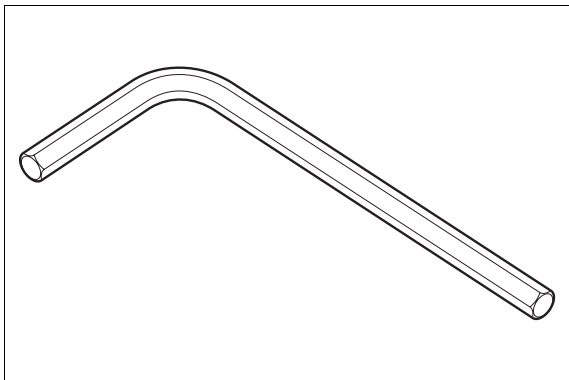


5 下降用のスロープを作成します。



### 3 固定ネジを外す

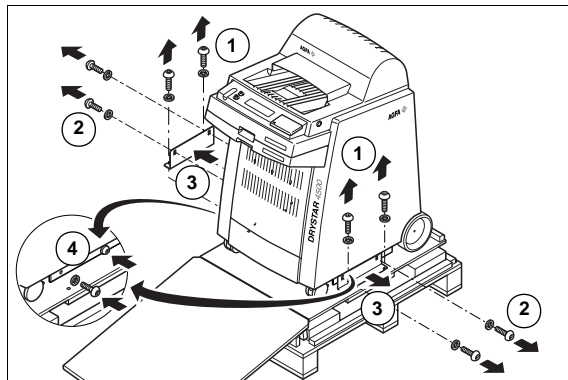
1 6 mm のアレンキーを使用します。



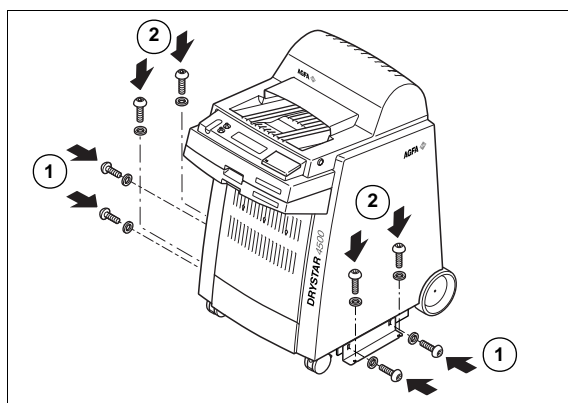
移動式のインストール

プリンタをバンの上でインストールする場合、説明の通りに開封を続けて、バンのフロアにプリンタを固定する時にはイラストを参照してください。

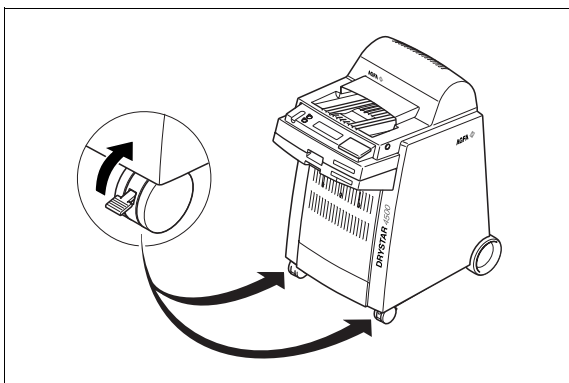
2 8つのスクリューと2本の固定バーを取り外します。



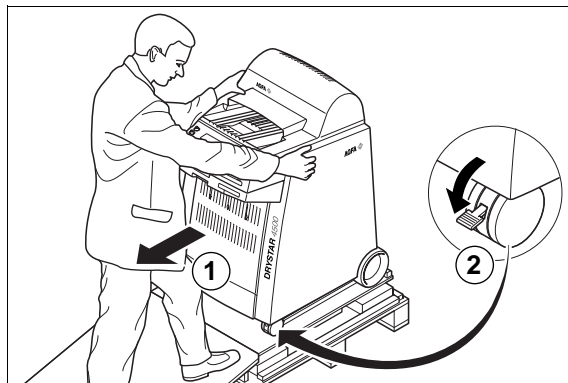
可動式の設置もしくは耐震用の設置のみ：最終的な場所にプリンタを固定するために、固定バーとスクリューを再利用します。



3 ホイール用のブレーキのロックを解除します。



4 プリンタをスロープに沿って下ろし、ホイール用のブレーキを再度ロックします。

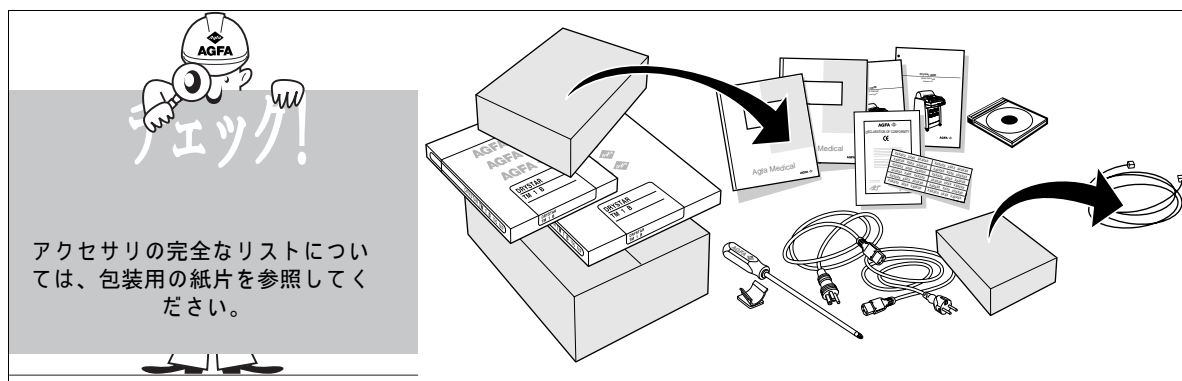


A

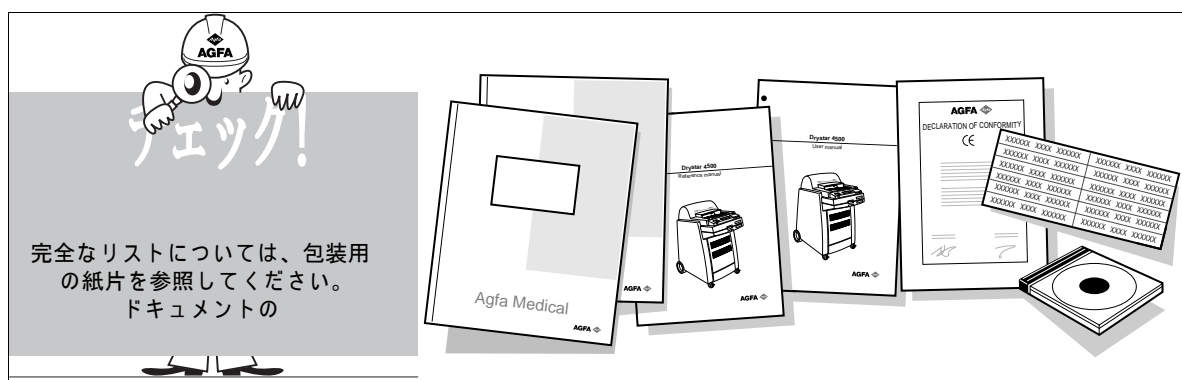
開封する

## 4 アクセサリの開封

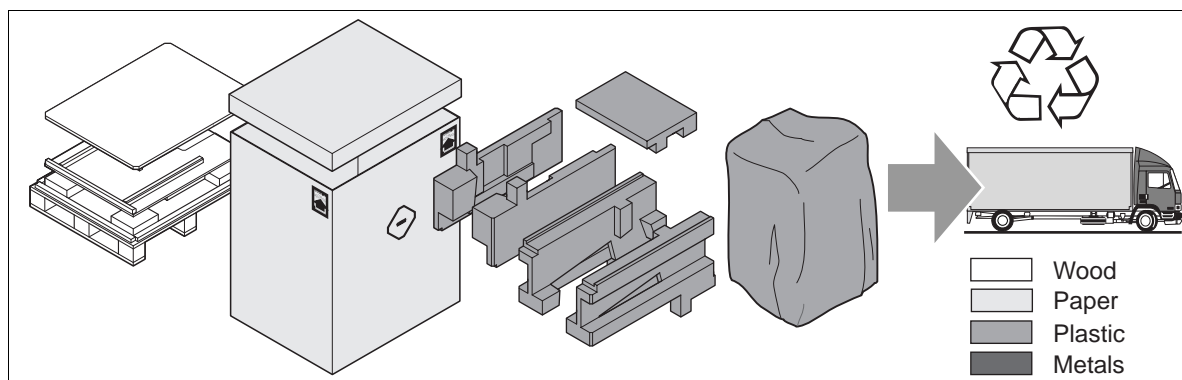
### 1 アクセサリをすべてチェックします。



### 2 ドキュメントをすべてチェックします。



### 3 包装の材料を戻します。



## 5 使用環境の仕様

### 1 使用環境の条件。

- 通気性のよい部屋
- 直射日光を避けます
- ほこりや湿気、熱、低温の発生源からは遠ざけます
- 室温は 15°C (50°F) から 30°C (86°F) の間です、
- 20% から 75% の相対湿度で結露無きこと。

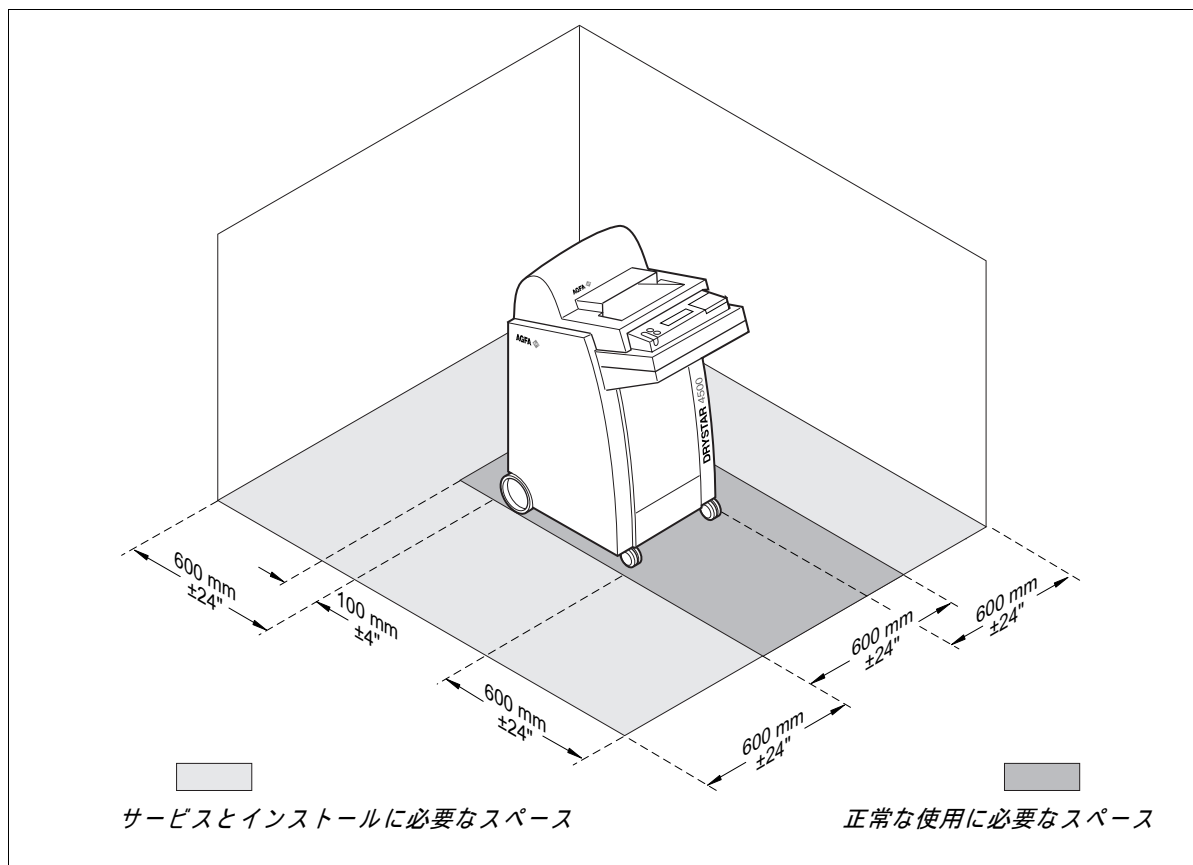
### 2 電源の条件。

- AC コンセントは次の仕様のいずれかに従う必要があります。
- V, 60Hz, 16/15A,
- もしくは
- V, 50Hz, 16/15A。

### 3 ネットワーキング条件。

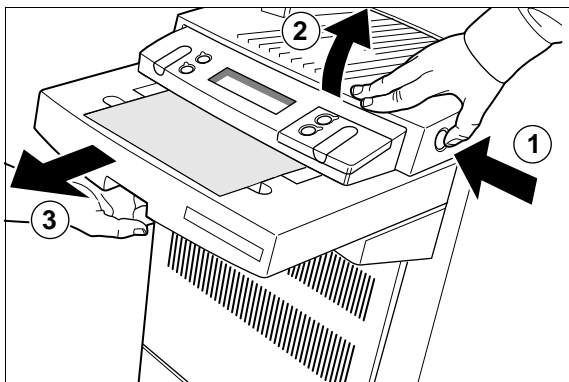
- イーサネット / コネクタ  
10/100Base-TX 用 RJ45 ツイステッドペア; シリアル RS232 接続,
- ネットワークプロトコル (TCP/IP サービス)  
) FTP、Telnet、HTTP、SNMP、SMTP、LPD、Helios。

### 4 スペースの条件。

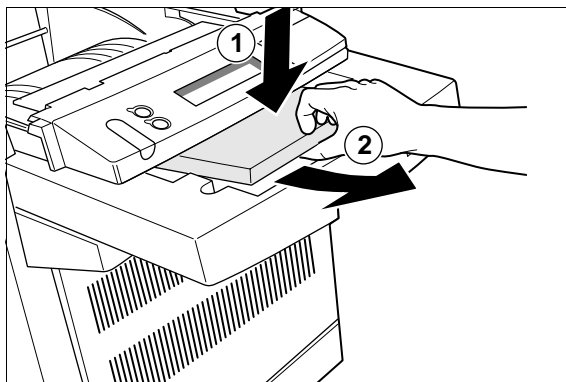


## 6 輸送用の保護ブロックを取り外す

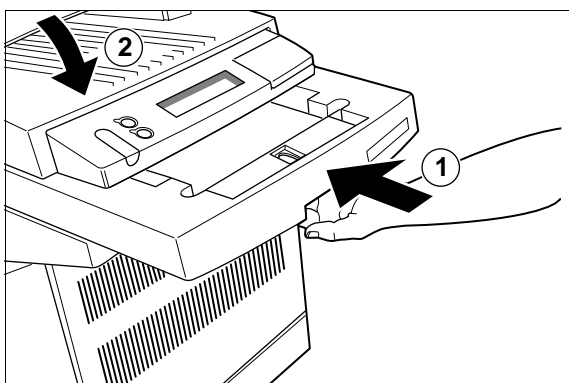
1 上部の入カトレイを開きます上部カバーを閉じます。



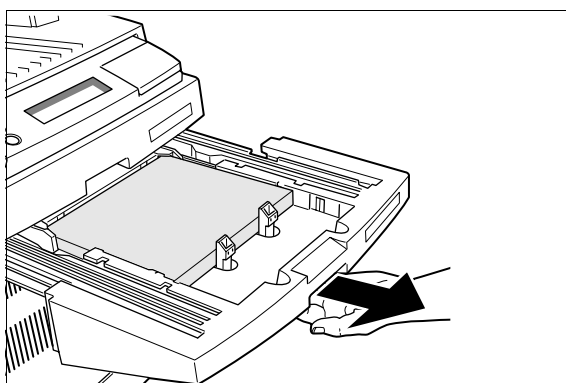
2 保護用の発泡スチロールを取り除きます。



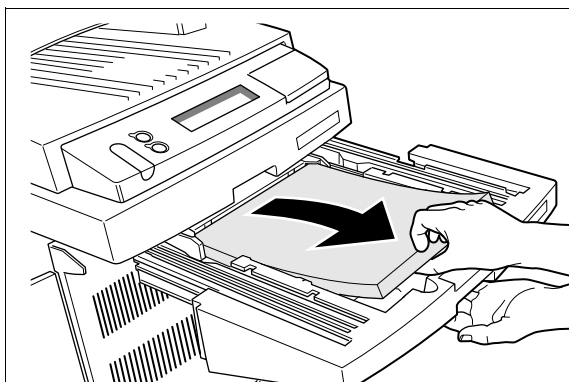
3 上部トレイとトップカバーを閉じます。



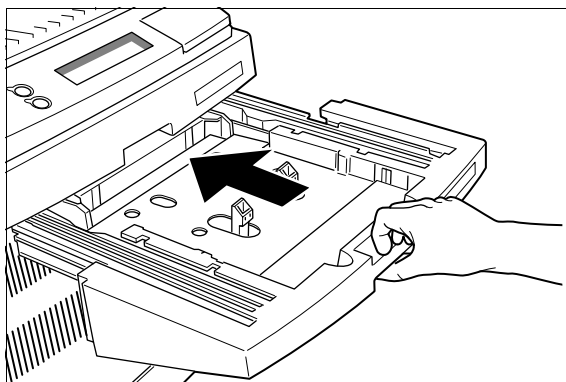
4 下部の入カトレイを開きます。



5 保護用の発泡スチロールを取り除きます。



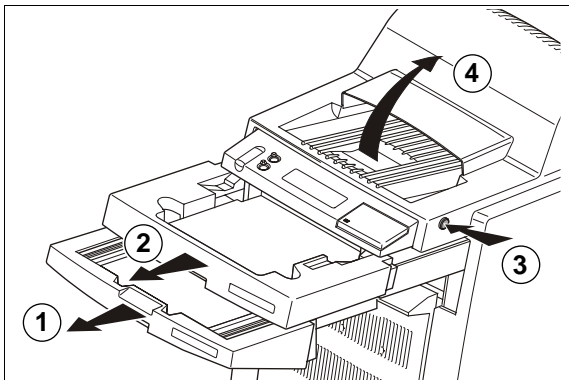
6 下部の入カトレイを閉じます。



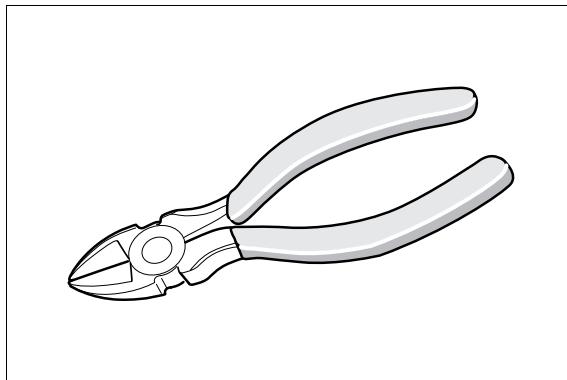


## 7 保護用のストラップを取り外す

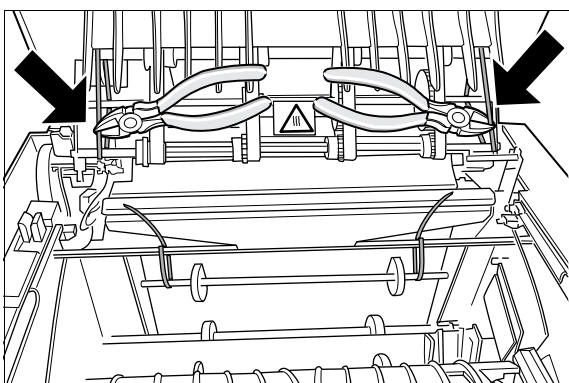
**1** 入力トレイとトップカバーを両方とも開きます。



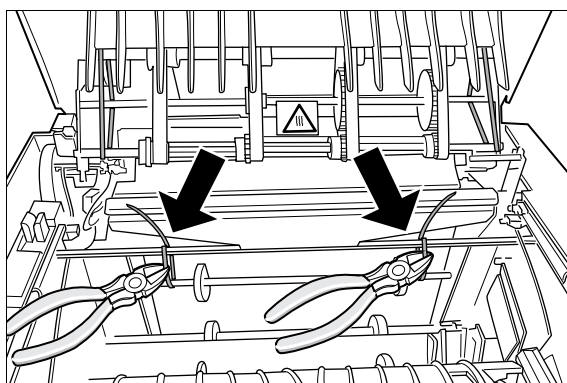
**2** ワイヤカッターを使用します。



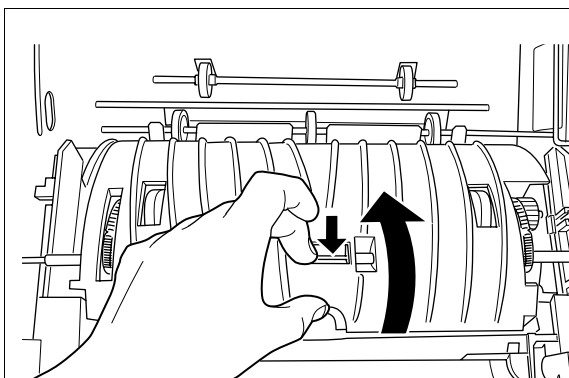
**3** 2つの上部の赤色ストラップを切ります。



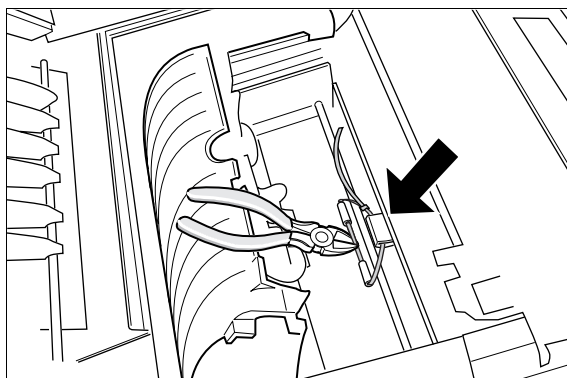
**4** 2つの下部の赤色ストラップを切ります。



**5** フィルム入力アセンブリを開きます。

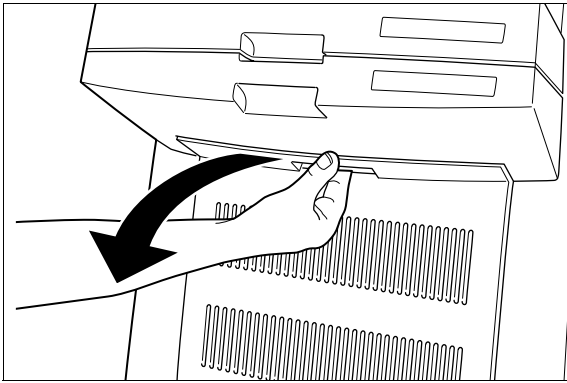


**6** 赤色のストラップを切って、入力トレイならびにトップカバーを閉じます。

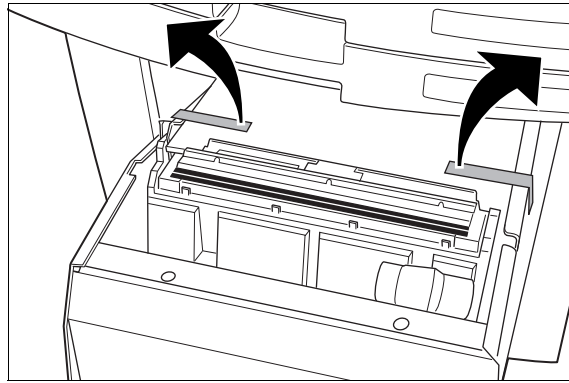


## 8 サイドカバーを取り外す

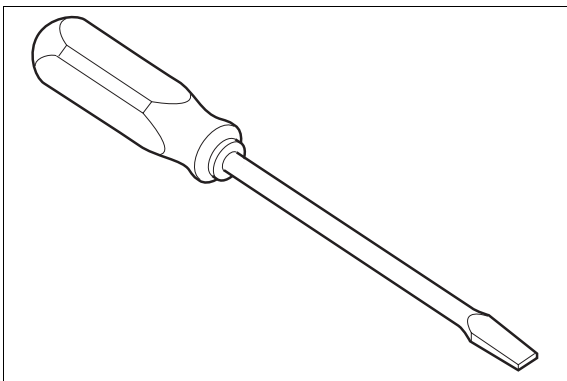
1 フロントカバーを開きます。



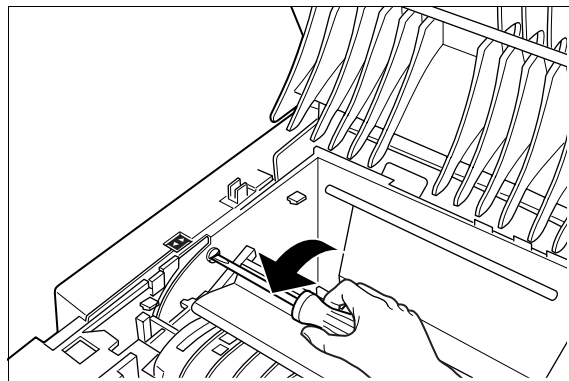
2 2本の粘着ストラップを取り除いて、フロントカバーを閉じます。



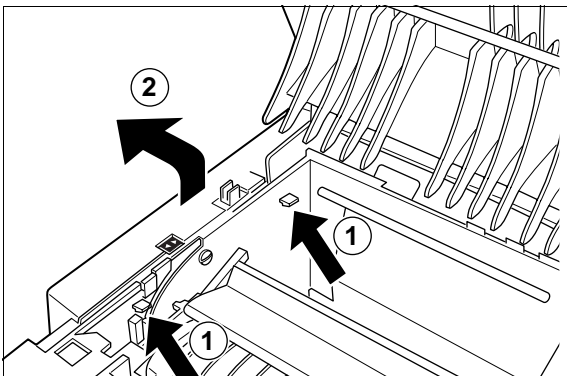
3 標準のドライバーを使用します。



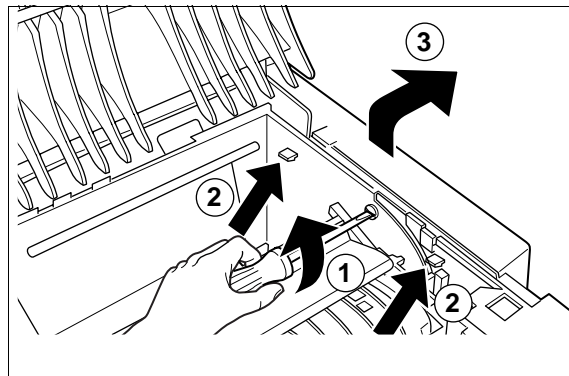
4 クォーターターンファスナーのロックを解除します。



5 2つのピンを上を押して、右のサイドカバーを取り外します。



6 サイドカバーを取り外します。

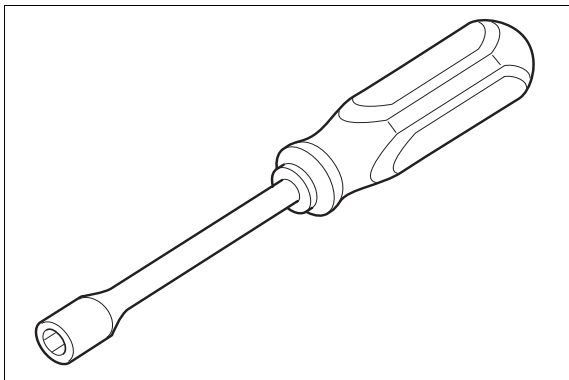


## 9 ブロッキングプレートとベルトをインストールする

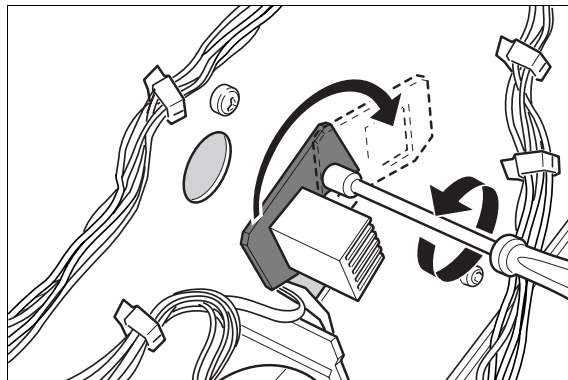
B

インストール

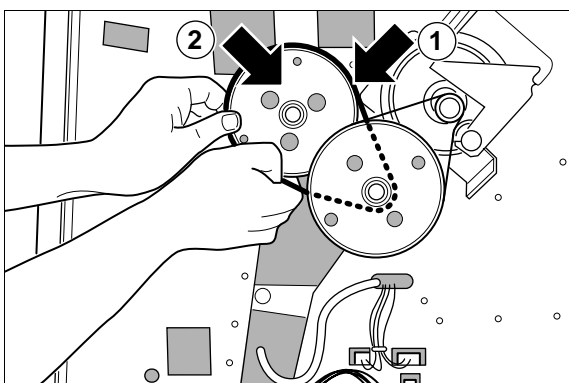
1 7 mm の六角レンチを使用します。



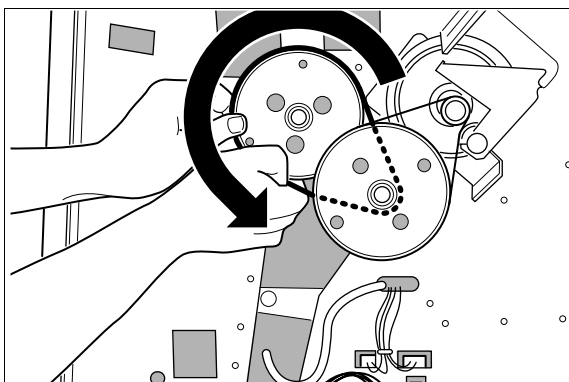
2 右側では、赤いブロッキングプレート  
を緩めて再び締め付けます。



3 左側では、ベルト [1] をひいてプーリ [2]  
にかけます。



4 プリーをゆっくりと手で回転して、ベ  
ルトを支持します。



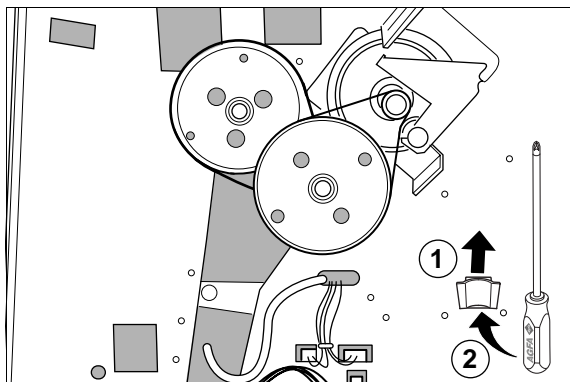
ベルトの取り付けを可能にするように、プーリを  
ゆっくりと回転させます。



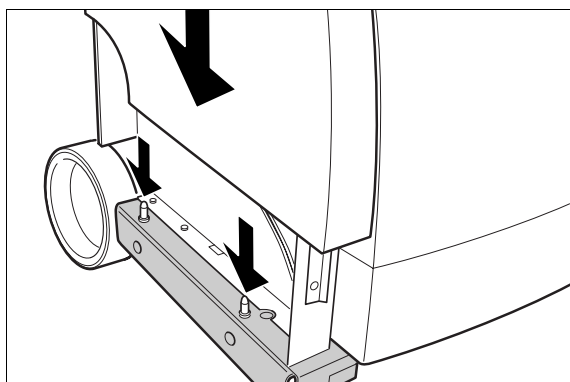
プリンタが長期にわたって（少なくとも4週間）使  
用されない場合には、この期間中にベルトを取り外  
すよう推奨します。

## 10 サイドカバーを再インストールする

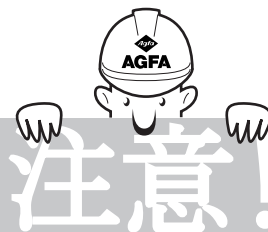
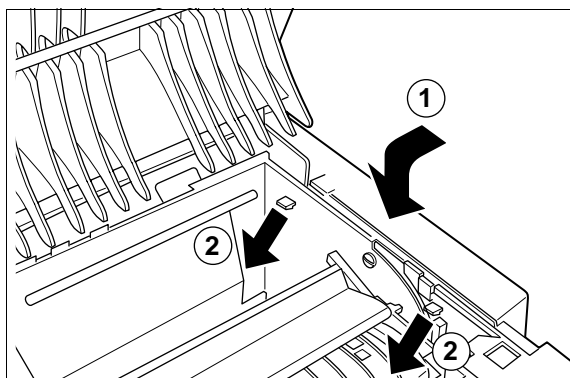
**1** 今後の使用のために、Phillips ドライバーをインストールします。



**2** 底部位置設定ピンの上に右のサイドカバーを再インストールします。

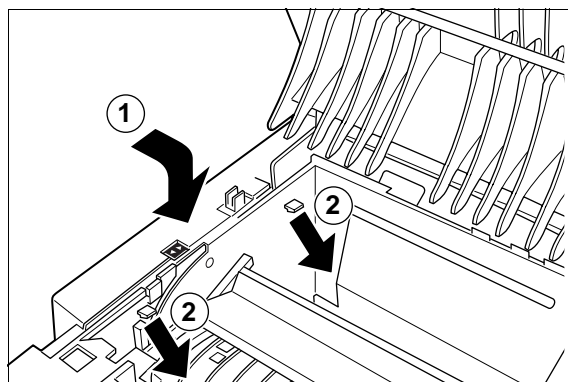


**4** 左のサイドカバーを再インストールします。

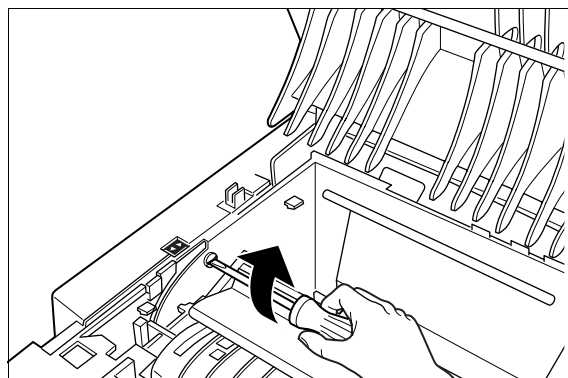


サイドカバーを再インストールする時には、底部と上部の位置設定ピンを考慮します。

**3** 位置設定孔まで上部ピンを上げてはめ込みます。

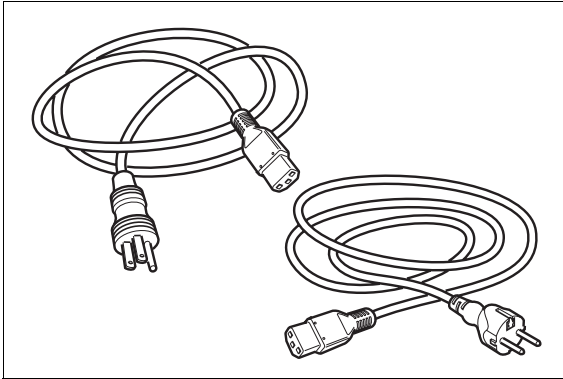


**5** クォーターターンファスナを再び締め付けて、トップカバーを閉じます。

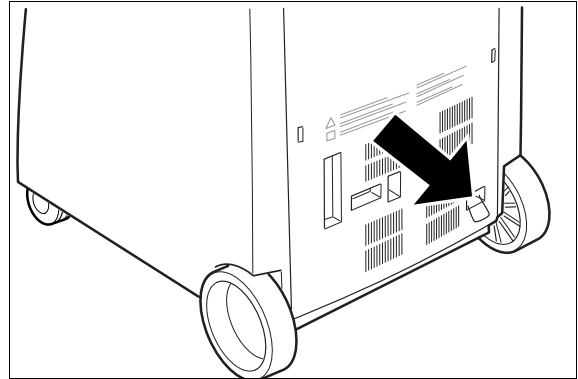


## 11 ケーブルとの接続

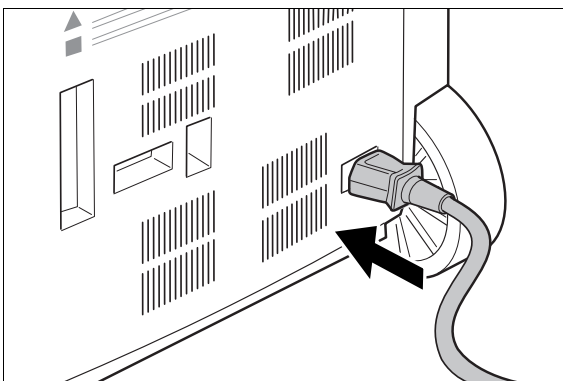
1 電源ケーブルを選択します。



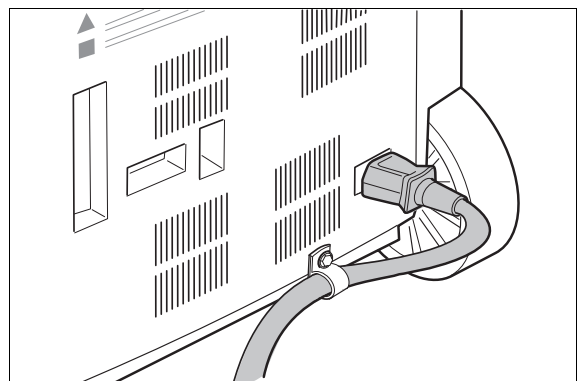
2 メイン電源のコネクタを探します。



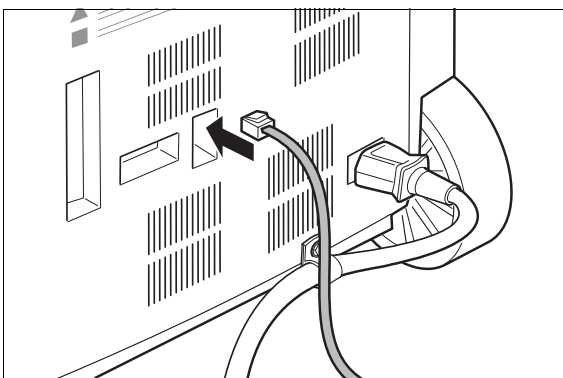
3 電源ケーブルを接続します。



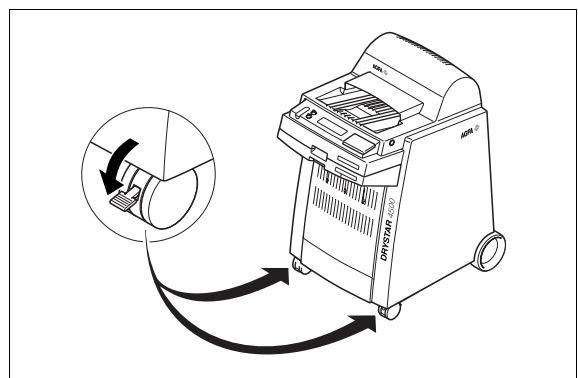
4 ストレインリリーフを取り付けます。



5 ネットワークコネクタを探して、ネットワークケーブルを接続します。



6 プリンタをその最終的な設置位置に移動して、ホイール用ブレーキをロックします。



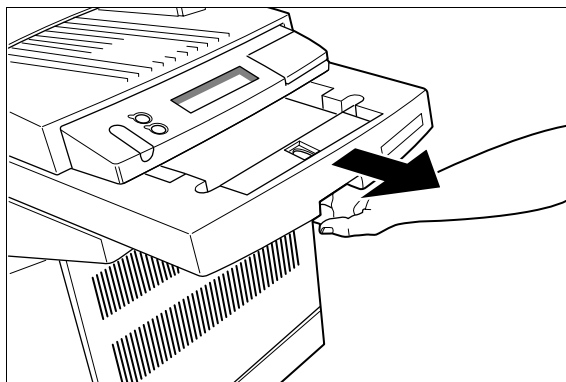
# 12 フィルムを上部入カトレイにロードします



プリンタに付属のフィルムはテストのみを目的としています。

8x10モテストフィルムを上部トレイに、10x12モテストフィルムを下部トレイにロードします。

1 上部の入カトレイを開きます。



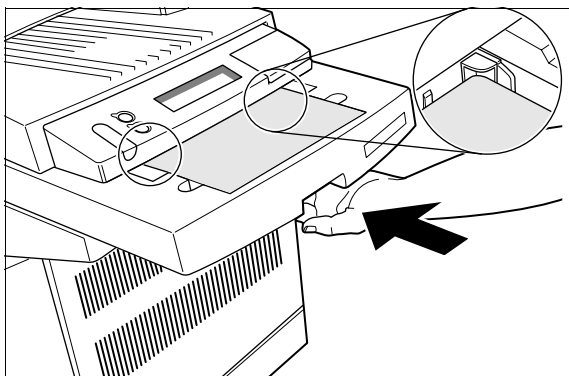
2 8x10モフィルムパックを開きます。



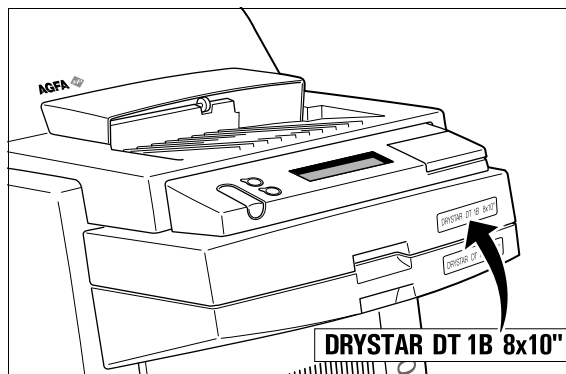
3 フィルムパックをトレイに配置します。



4 上部の入カトレイを閉じます。(フィルムがリテイナの下にあることを確認します)。



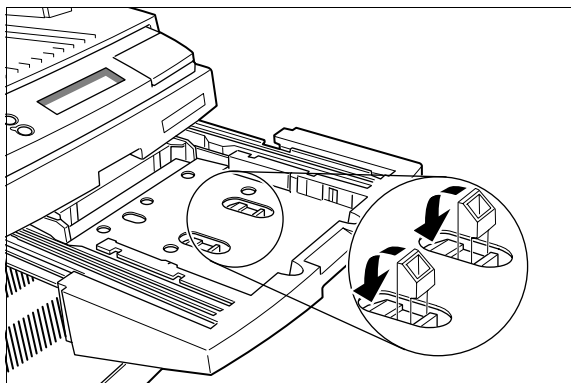
5 正しいフィルムステッカーを配置します。





# 13 フィルムを下部入カトレイにロードします

**1** トレイを開いて、パーティションクリップを押し下げます。(フィルムサイズ 10x12・用)。

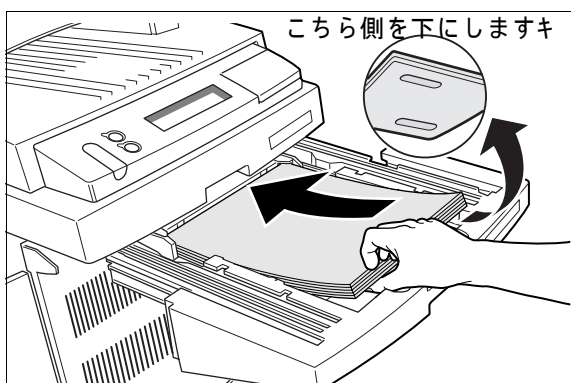


**2** フィルムパックを開きます。

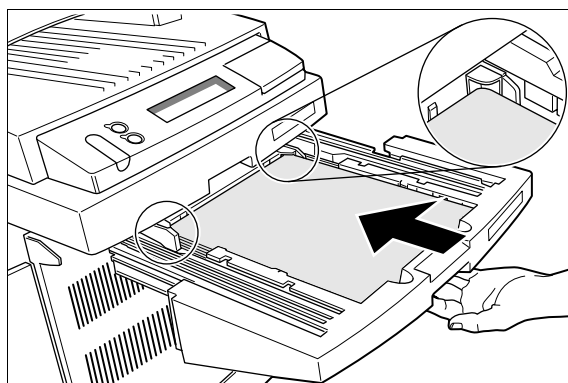


フィルムをロードする前に、フィルムパック上のアイコンをチェックします。

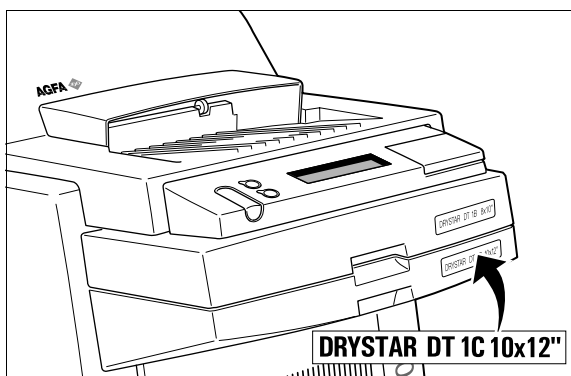
**3** フィルムパックをトレイに配置します。(孔付きの保護用シートと一緒に)。



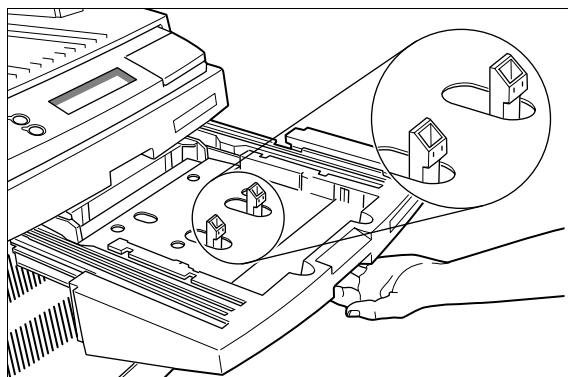
**4** 下部の入カトレイを閉じます。(フィルムがリテイナの下にあることを確認します)。



**5** 正しいフィルムステッカーを配置します。

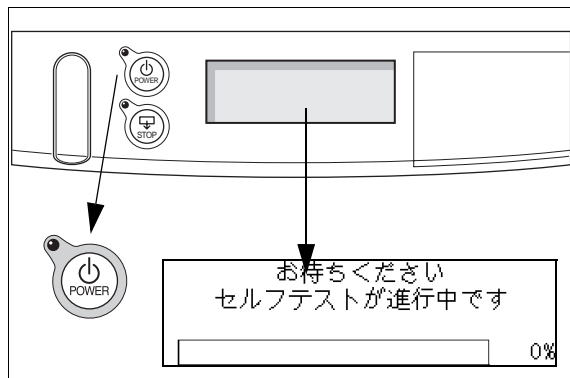


**6** 注意: フィルムサイズ 8モx10モの場合、フィルムをロードする前にパーティションクリップを上げます。

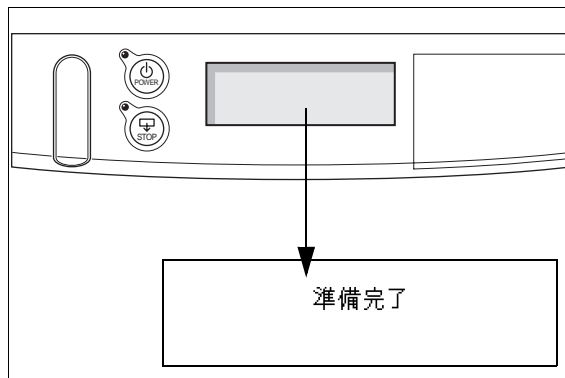


## 14 Drystar 4500 の起動

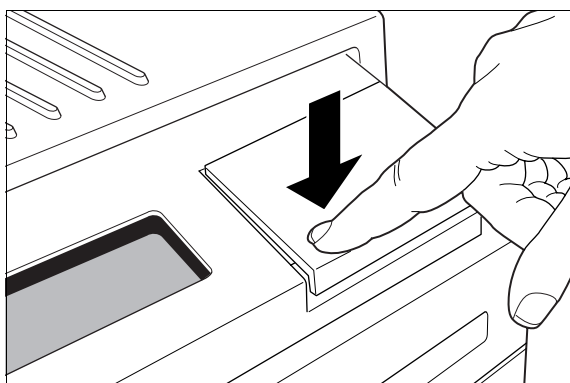
1 [POWER] (電源) ボタンを押します。



2 READY ステータスが表示されるまで待ちます。

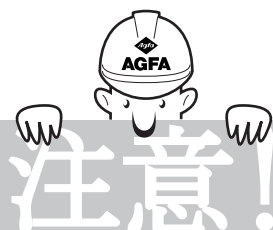


3 下部の左すみを押して、キーパッドのカバーを開きます。





# 15 ネットワーク設定の構成



プリンタを  
次の APIPA アドレスにより設定します。

プリンタの IP アドレス: 169.254.10.10

サブネットマスク: 255.255.0.0



ネットワーク管理者に  
次の情報を尋ねます:






プリンタの IP アドレス:

ネットマスク:

ルータの IP アドレス:




呼び出された AE\_ タイトル:

**1** プリンタのインストールウィザードを選択して起動します。

	1 x	1. [Key-operator](キーオペレータ)キーを押します。
	6 x	2. [Down] (下へ) キーを 6 回押します。
	1 x	3. [Confirm](確認) キーを押します。
	1 x	4. [Down] キーを 1 度押して、[Printer install. wizard] (プリンタのインストールウィザード) を選択します。
	1 x	5. [Confirm](確認) キーを押します。
		6. 使用方法の説明に従います。

1 Install data-sets	Key-operator
2 Printer install. wizard	Installation
	X quit
	Y ok
	↑select

**2** プリンタの較正を選択して起動します。

	1 x	1. [Key-operator](キーオペレータ)キーを押します。
	5 x	2. [Down] キーを 5 回押して、[Calibration] を選択します。
	1 x	3. [Confirm](確認) キーを押します。
		4. 使用方法の説明に従います。

1 Show settings	Key-operator
2 Change settings	Main menu
3 Print image	
4 Save configuration	X quit
5 Restore configuration	Y ok
6 Calibration	↑select
7 Installation	
8 Quality Control	

**3** Drystar 4500 の使用準備が完了しました!



